## バーモントカップ 全日本少年フットサル大会北海道予選 第25回 道東ブロック大会 開催要項

- 1. 主 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。また、フット 旨 サルを通じて、フットサルの楽しさを味わい、小学生年代の健全な心身の発育・発達を図 ると共に、第 25 回全日本フットサル大会北海道予選の道東ブロック代表として出場 するチームを決定する。
- バーモントカップ 第25回 全日本少年フットサル大会北海道予選道東ブロック大会 2. 名 称
- 3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団 法人十勝地区サッカー協会、釧路地区サッカー協会、網走地区サッカー協会、根室 地区サッカー協会
- 4. 主 管 遠軽町サッカー協会
- 5. 後 援 遠軽町教育委員会
- 6. 特別協賛 ハウス食品株式会社
- 7. 期 日 2015年2月14(土)
- 8. 会 場 遠軽町総合体育館

读軽町西町1丁目2番地 TEL 0158-42-1903

- 9. 参加資格
  - (1) フットサルチ (1) (公財)日本サッカー協会にフットサル4種の種別で加盟登録 した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、 ームの場合 複数のチームで参加できる。
    - ② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降に生まれた選 手であること。男女の性別は問わない
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (2) サッカーチー
- ① (公財)日本サッカー協会に 4 種または女子の種別で加盟登
- ムの場合②録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームか ら、複数のチームで参加できる。
  - ③ 前項のチームに所属する2003年4月2日以降に生まれた選 手であること。男女の性別は問わない
  - ④ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (3) その他
- ① 本大会の地区予選を通して、選手は他のチームで参加して いないこと。

所属するチームが複数のチームで参加する場合、または、サ ッカーチーとフットサルチームの両方に所属し、両方のチーム が参加する場合を含む。

- ② 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加でき ない。
- ③ 地区予選を経て所属の地区協会が認めたチームであること。
- ④ 本大会フットサル登録料(2.000 円)を所属地区協会において 納入完了していること。
- 10. 参加チーム 参加チーム数は、十勝地区 3、釧路地区 2、網走地区 3、根室地区 1 とする。 及びその数 なお、本年度の開催地である網走地区には開催地枠 1 が含まれる。
- 11. 競技規則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の 項目については、本大会の規定を定める。
  - (1) 原則ピッチサイズは32m×16m、センターサークルの半径2.5m、ペナルティーエ リア四分円の半径5m、ペナルティーマーク5m、第2ペナルティーマーク8m、交 代ゾーンの長さ4m、タイムキーパーの机の前のエリアは、ハーフウェーラインの 両端からからそれぞれ4m

- (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離はフリーキック、コーナーキック、キックインそれぞれ 4m
- (3) 使用球は、フットサル3号球ボールとする。
- (4) 交代要員の数は、10名以内とする。
- (5) ピッチ上でプレーできる外国人の数は2名以内とする。
- (6) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内(交代要員 10 名以内、役員 4 名以内)とする。
- (7) 試合時間は、20 分間(前後半各 10 分間)のランニングタイムとする。また、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。
- (8) タイムアウトは、適用しない。
- (9) 代表決定戦において時間内に勝敗がつかない場合は 10 分間の延長戦を行い、 なお決しない場合は PK 方式(3 名)により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間、PK 戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- 12. 競技方法
- (1) 地区代表9チームを3ブロックに分け1次ラウンドリーグ戦を行う。
- (2) 1次ラウンド各ブロックの1位、2位チームによる代表決定戦を行う。 代表決定戦の勝者3チームが、道東ブロック代表として北海道予選に参加する。
- (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (4) 1次ラウンド順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - ①当該チーム間の対戦成績
  - ②当該チーム間の得失点差
  - ③当該チーム間の総得点数
  - ④グループ内での総得失点差
  - ⑤グループ内での総得点数
  - ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
    - (ア)警告1回1ポイント
    - (イ)警告2回による退場3ポイント
    - (ウ)退場1回3ポイント
    - (エ)警告1回に続く退場1回3ポイント
  - ⑦PK 方式(3名)。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで 行い決定する。
- 13. 懲 罰
- (1) 本大会の予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、地区予選終了時点で未 消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積 によるものは除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1 試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けた時、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。
- 14. 参加料等
- 参加料 16,200 円、審判不帯同料 7,560 円(それぞれ消費税込)
- 15. 参加申込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会(A)を通じて申し込み先(B)宛てに E-mail で送付すること。

- (3) 参加料 16,200 円(消費税込)は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を(B)に送付すること。
- (5) 申込締切日 2015 年 2 月 7 日(土) 17 時まで(必着) (地区予選終了が期日を過ぎる場合は主管地区協会に連絡すること。)
- (6) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会
  - (B) 網走地区サッカー協会

〒099-2103 北見市端野町三区581番地9 中田孝一 気付 網走地区サッカー協会 メールアドレス aafa-jimu08@mopera.net

・大会参加料等振込口座(振込用紙に必ずチーム名、監督 名を記載すること)

銀行名:ゆうちょ銀行 九九八店 口座番号:普通 0269895

口座名:網走地区サッカー協会

問合せ先 網走地区サッカー協会 4種委員長 滝口錦一 携帯 090-7054-0386

・参加申込書(E-mail)

(フットサル個人登録番号を必ず記載のこと) 送付先A

送付先A

プライバシーポリシー同意書(E-mail)親権者同意書(親権者捺印の上郵送)

坐 什 生 口

16. 組 合 せ

組合せは網走地区サッカー協会において道東ブロック代表者会議申し合わせのとおり決定する。組合せ結果は、各地区協会、各地区4種委員長宛に送付するので送付 先より確認を受けること。また、網走地区サッカー協会ホームページにも掲載する。

- 17. 帯同審判
- (1) 参加地区協会は 2 級以上のフットサル公認審判員を必ず帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
- (2) 帯同審判は、大会期間中、審判業務に当たらせるものとする。
- (3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることができる。
- (4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 7,560 円(消費税込)を主管地区 サッカー協会に納入すること。
- 18. 競技者の用 具
- (1) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副を用意し正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合必ず携行すること。
- (2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- (3) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。また、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (4) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。フィールドプレーヤーは登録上1番をつけることはできない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (5) パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の選手番号を付けること。
- (6) ユニフォームの色、選手番号の変更は、参加申込締切日以降認めない。
- (7) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム 規程」に基づき承認された場合のみ認める。
- (8) その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

靴底は接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用 可能とする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)

- (9) 交代要員は競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。 (2色以上用意するのが望ましい)
- 19. 監督会議
- (1) 日 時 2015年2月14日(土) 9:00
- (2) 会 場 遠軽町総合体育館 会議室
- 20. 開 会 式
- 21. 表 彰 日程終了後、代表3チームを表彰する。 及び閉会式

行わない

- 22. 負傷及び 事故の責任
- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
- 23. その他
- (1) 各試合競技開始時間の 30 分前に、担当審判員によりユニフォーム色の確認を 行う。各チームはFP、GK各1名と共にFPとGKのサブユニフォームを持参する こと。
- (2) 参加チームの登録選手は(公財)日本サッカー協会発行のフットサル電子登録 証の写し(写真が登録されたもの)または、選手証(写真が貼付されたもの)を必 ず持参し、提示すること。いずれかが確認できない場合は、そのチームの出場を 停止する。
- (3) 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (6) 代表権を得た3チームは、2015 年 7 月 11 日(土)~7 月 12 日(日)江別市で開催されるバーモントカップ第 25 回 全日本少年フットサル大会北海道予選への参加を義務づける。

以 上